

ATC 理事会議事録(ATC カップのみの速報)

【2010年8月5日(木)19時～21時30分, 大井町駅前きゅりあんにて】

出席者(敬称略):安藤(議長), 岡, 青木(義), 羽入, 鈴木, 松本, 西澤(義), 田村, 箕田, 倉持, 中林,
吉田, 前田, 佐藤(書記)

- ① 皆生大会(羽入他)
- ② 徳之島大会(青木)
- ③ 佐渡大会(羽入他)
- ④ 100km バイク(青木)
- ⑤ 11月10種大会(青木)
- ⑥ ATC カップ
 - 1) 受付
 - ・ ナンバリングはしない
 - ・ ゴーグルを忘れた人には商品の中から(サイズが書かれていない箱)差し上げる。
 - ・ メガネの預かりはスイムスタート場所で、メガネケースに入れて靴と一緒にレジバッグに入れる。この預かりはメガネ専用の段ボール箱(松本)。ケースのない人は封筒にマジックでレース番号を書いてその中に入れ、↑のダンボールへ入れる。封筒とマジックをスタート地点へ持っていく(佐藤)。メガネのダンボールをスイムゴールへ運び、例年通りテーブルに並べる(高木)。
 - 2) スイムからランへのトランジション
 - ・ スイムから上がったところシャワー(仙石)とプールを用意する。
 - ・ 例年より大きく遊園広場側に大きく回りこむ。
 - 3) ランの誘導(管理橋通過直後)
 - ・ バイク誘導の羽入グループ12～14はランの1週目に管理橋直後に左折するように誘導する。
 - ・ このために、左折地点にカラーコーンを並べる。
 - 4) バイクT字路(管理橋の西側土手下)
 - ・ 管理橋を通過後、土手に突き当たって右折する選手と、この地点をすれ違って左折するのではなく、そのままゴルフ場方向に直進する一般のサイクリストとが交錯する可能性がある。集団のグループにはこの地点を上流方向、土手を下流方向に反時計回りに周回するように説得する。この地点の担当の佐藤グループ7～9は、直進バイクが接近している時は、右折しようとする選手にメガホンで減速するように注意する。
 - 5) バイクパトロール(西澤)
 - ・ 緑色のビブを着て、マーシャルであることが分かるようにする。
 - ・ コース図にあるように、人の目が少ない土手の上と下の道を周回して、選手に以上がないことを確認する。
 - ・ 選手と一緒に走りながら、集団走行をバラケさせたり、ドラフティングの監視と注意を行う。
 - 6) 表彰
 - ・ 飛び賞はなくした。ゼッケンで抽選を行うので、くじ運という点では同じだから。
 - ・ 総合の1～3位は賞金が出るので、年代別での順位は与えるが、商品は4位以下に与え、各年代ごとに3名ずつに商品を与える。
 - 7) 保険
 - ・ 要綱の通り。過去に太井埠頭で選手がバイクでベンツに衝突したことがあり、賠償責任はその

ような事故の対物保証のために付けている。

8) 宮古島推薦

- ・ 要綱に書いてある通り。これまでは当日にスイムの記録証を発行していたが、長蛇の列が出来て必要のない人も並ぶことがわかった。そこで今年は希望者にゼッケンを提出してもらい、後日10名を推薦し、その用紙を郵送することにした。わざわざ説明はしないが聞かれたら答える。

9) 備品類

- ・ トランシーバーは10台用意した。これを携帯する人は高木が決める。
- ・ 大時計の表示部が25年間でかなり劣化して正確な表示が出来なくなったので更新した。費用はリサイクルと短めのコードの追加仕様で約25万円かかったが、約100万円の繰越金があったので、それから充当した。
- ・ 更衣室用のテントを2つ購入した。女性用の小型かまぼこ型など。
- ・ エイドは基本的にテーブル1つ、ポリバケツ2つ、プール1つ。梅干は種をコースに撒かれても問題なさそうな第2エイドに置く。
- ・ ボランティアのユニフォームのアロハシャツ配布(田村, 松本夫人, 高木)

以上